

合志市総合政策審議会 【令和2年度 第1回 会議録】

(1) 会議の名称、開催日時及び開催場所

- ・ 令和2年度 第1回合志市総合政策審議会
- ・ 令和2年7月3日（金）午後1時30分～3時30分
- ・ 場所 合志市役所 防災センター棟 避難所1

(2) 会議の議題

- (1) 令和2年度合志市総合政策審議会活動について
- (2) 「合志市行政改革大綱」「合志市集中改革プラン」について

(3) 会議の公開、非公開又は一部非公開の別

- ・ 公開

(4) 出席委員及び欠席委員の氏名

[出席委員] 三宅 正恵委員 寺本 秀信委員 辻 敏輝委員 木村 一三委員
木永 久美委員 波多 絹子委員 緒方 幸代委員 平山 洋生委員
渡邊 豊子委員 白石 忍委員 高山 祐二郎委員 飯塚 暁子委員
川畑 愛子委員 坂本 智子委員 池邊 豊美委員 緒方 賢一委員
飽本 聡子委員 大藪 沙紀委員 田代 宏男委員 萩原 梵委員
(20名)

[欠席委員] なし

[事務局] 松田 勝企画課長、坂田 寛之 企画課長補佐、森田 由貴恵企画課主幹

(5) 審議内容

以下のとおり（要旨）

(6) 傍聴者 0名

松田課長：定刻となりましたので、まずあいさつから行います。それでは令和2年度第1回合志市総合政策審議会を開会します。
まず、今回は委員改選が行われましたので、皆様に委嘱状を交付いたします。本来は一人一人に交付したいところですが、時間の都合上、代表として三宅

様へ交付いたします。三宅様、前のほうにお願いします。

[荒木市長より委嘱状の交付]

松田課長：他の皆様には机上に配布させていただいておりますので、ご確認願います。続きまして、委員の紹介を行います。本日の資料に委員名簿を掲載しています。お一人ずつ、自己紹介をお願いいたします。

三宅委員：昭和39年から上群に半世紀以上南部保育園を運営させていただき、私は2代目です。保護者と子どもたちのために職員も私たちも市の支援で頑張っています。よろしくお願いいたします。

寺本委員：老人クラブ連合会からの推薦で参加しています。よろしくお願いいたします。老人会も新型コロナウイルスで活動ができませんが、早く良くなることを待っています。よろしくお願いいたします。

辻 委員：区長連絡協議会からの推薦で参りました。行政区は上須屋です。区でも新型コロナウイルスで活動がほとんどできていません。この協議会で意見させていただくこと光栄に思います。よろしくお願いいたします。

木村委員：民生委員・児童委員協議会連合会からの推薦で参加しています。西部民児協の副会長をしております。よろしくお願いいたします。

木永委員：障がい者施設団体より推薦を受けました。社会福祉法人山紫会で相談支援事業をしております。初めてなのでよろしくお願いいたします。

羽多委員：スポーツ推進委員をしております。よろしくお願いいたします。

緒方幸代委員：商工会からの推薦で参りました。日頃は卵の生産をしております。よろしくお願いいたします。

平山委員：農業委員会からの推薦で参りました。農業は危機的状況ですので、この回で審議したいと思います。よろしくお願いいたします。

渡邊委員：地域づくりネットワークから来ました。栄地区で女性10名くらいでボランティアをしています。ぼかぼか事業で社協にも協力させていただいております。よろしくお願いいたします。

白石委員：ボランティア連絡協議会からの推薦を受けております。私自身10年ボランティアをしております。よろしくお願いいたします。

高山委員：行政経験ということで熊本県庁職員でしたが、今回2期目になります。よろしくお願いいたします。

飯塚委員：熊本県北広域本部振興課の飯塚と申します。菊池地域をはじめとする県内県北エリアの地域振興と観光振興に努めさせていただいています。昨年からの会にかかわっていますが、合志市の皆さんは皆さん意識が高いと感じています。よろしくお願いいたします。

川端委員：一般公募で委員となりました。子育て真っ最中ですが、その中で意見が出せればいいなと感じています。合志南小の PTA 会長もしています。よろしくお願いいたします。

坂本委員：私も子育て真っ最中の母親です。今年度は西合志中学校 PTA の副会長をさせていただいております。初めてですが、よろしくお願いいたします。

池邊委員：私は今年度から民生委員をしており、地域の方々とお話しする時間も増えてまいりました。一般市民の立場から気づきがあると思います。よろしくお願いいたします。

緒方委員：一般公募の緒方です。合志市に住み始めて 20 年です。地区の役員とボランティアをしています。合志市が住みよい街になるために力になればと思っています。よろしくお願いいたします。

飽本委員：普通の一般市民です。初めてですので、どうぞよろしくお願いいたします。

大藪委員：黒石で酪農をしながら乳製品を作っています。よろしくお願いいたします。

田代委員：一番の古株になってしまいました。委員の経験者ということで、よろしくお願いいたします。

萩原委員：西合志町の時から 50 年間合志市にはお世話になっております。よろしくお願いいたします。

松田課長：続きまして、事務局職員の紹介をさせていただきたいと思います。私は、事務局である合志市総務部企画課で課長をしております松田と申します。よろしくお願ひします。

坂田課長補佐：企画課課長補佐の坂田と申します。

森田主幹：企画広報班主幹の森田と申します。審議会の担当をさせていただいております。よろしくお願ひします。

松田課長：次に、荒木市長よりご挨拶をお願いします。

荒木市長：今回の委員さんは、日ごろから私がお世話になっている方が多く、個性豊かな委員会になったなと感じます。この政策審議会は古い方のご存じかと思いますが、自治基本条例に基づいて、行政、議会、市民の三者の役割もって市を成り立たせていこうというもの、この総合政策審議会はそのうち市民の代表の意見ということになります。我々が政策をするときに、議会からの要請要望、課題、この政策審議会に寄せられたご意見、課題、提言などが入ってまいります。そこで我々が何を決めていこうか優先度はどこにしようかを最終的に判断します。皆さん方と議会の意見、行政の判断で予算執行が成り立っていきます。行政がやりたいから、議会に言われたからやるというのではありません。皆さんの意見は集約され重たい意見という位置づけになってお

ります。活発に意見を出していただくことが地域の方々の意見や、各団体の困っていること、予算の費用対効果という、結果重視の予算編成に活かさせていただいておりますので、ぜひ多種多様な経験と団体のご意見をお願いします。さて、私の独断と偏見でこの会には本来の趣旨とは違う方に入らせていただいております。それは飯塚さんです。地域振興局は市と一心同体であると考えています。発言も県の立場として言ってもらい、そして、市民の本当の意見とはこんなもんだと組みとっていただきたいと入ってもらいました。地域振興局もつながっているということは、ありがたいことだと思っています。また各団体の代表以外に、一般公募の委員に入らせていただいているということは、行政を知らないから知りたい、また、この課題にはどう答えてくれるのかという立場で意見してくれるものと思いますので、知らないことを活かして、意見がないときには知り合いの意見も代弁してくれればと思います。いずれにしても、三位一体、合志市をよくしていくための審議会ですので2年間長丁場ですが、皆様のご理解ご協力をお願いします。

松田課長：先にこの審議会の注意事項を申し上げます。

この審議会は公開会議となります。事前にHP上に会議開催のお知らせを掲載しています。

この審議会は『合志市情報提供の推進に関する要綱』第4条の3（会議録等の作成及び公表）に基づき、会議録を作成します。

会議録の作成のため、この審議会では録音をしています。ご了解ください。作成した会議録は、同要項第4条の3（会議録等の作成及び公表）第2項に基づき、市ホームページにて要旨を公表します。

また、公表に当たっては、「審議会等の委員に当該会議録の内容について確認を得るものとする。」となっておりますので、後日会議録の案を送付し、発言内容の確認を依頼することになります。その際はよろしくをお願いします。会議録を作成するに当たり、発言される際にはまず「お名前」を発言してください。

松田課長：それではここで会長の選任を行いたいと思います。合志市総合政策審議会条例の第5条により、会長1名、副会長1名を決めたいと思います。第5条第2項に会長は委員の互選によって定めるとありますので、どなたか立候補はありますでしょうか。

（事務局一任）と声あり

松田課長：では、事務局一任ということですので、事務局案としましては、会長は田代

さんをお願いしたいと思いますがいかがでしょうか。

[一同異議なし]

坂井課長補佐：では、会長は田代様をお願いしたいと思います。次に条例第5条第2項では副会長は委員の中から会長が指名するとなっていますので、田代会長よりご指名をお願いします。

田代会長：では、副会長には渡邊豊子さんをお願いします。

松田課長：それでは、会長は田代様、副会長は渡邊様に決定いたしました。それぞれ席の移動をお願いします。では、田代会長、渡邊副会長それぞれ一言ご挨拶をお願いします。

田代会長：改めまして田代です。ご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。皆さんの思い切った発言をお願いします。

渡邊副会長：会長を補佐できるように努めてまいります。

松田課長：それでは、これから議事に入りますが、条例第6条第1項に会長が会議の議長になるとありますので、議事の進行は会長をお願いいたします。

田代会長：では、議題（1）令和2年度合志市総合政策審議会活動について、事務局より説明をお願いします。

[事務局より説明]

田代会長：事務局からの説明は終わりました。何かご質問はありませんか。

【質問無し】

田代会長：それでは、議題（2）合志市行政改革大綱、合志市集中改革プランについて事務局より説明をお願いします。

[事務局より説明]

田代会長：事務局からの説明は終わりました。何かご質問はありませんか。

【質問無し】

田代会長：それでは、議題はこれで終了させていただきます。

松田課長：ありがとうございます。何か質問がありましたら、事務局にご連絡いただければと思います。

三宅委員：質問が3つあるのですが。1つ目は、私が平成26.27年度に審議会委員をしていた時の市民アンケートの回答で、「合志市から若者が出ていく理由は」との設問の回答として、50%近くの若者が「合志市内に高校がないから、そのまま大学、就職も市外で」という結果だったが、それからだいぶ時間が経ちどう変わったか。2つ目は、今後宅地造成がどこにどのくらいの規模で計画されているか。3つ目は、永江団地の市民の話であるが、側溝のコンクリートの蓋が劣化し、上を車が通過する騒音で悩んでいる、どうにかならないか、というものです。よろしくお願いします。

松田課長：3点の質問のうち、1点目「若者が地元に残らない」という意見ですが、本市には、熊本高専とセミコンテクノパーク内には技術短期大学があります。若者が地元に残らないという課題は、本市だけでなく県全体の課題です。若者が地元に残るように、県と連携しながら高校に合志市を地盤にする企業が説明会に行ったりという取り組みを行っている。実際どのくらい若者が残っているかの数字は、調べて回答できればと思っています。

2点目の宅地造成については現在大小さまざまな開発が行われておりますが、今後の計画については調べてお知らせします。

3点目、各地元の自治会長から要望として挙がってきているのもあるかと思えます。道路の補修工事状況も予算の範囲で順次行っています。そのような意見がありましたら、今後も地元の区長さんなどを通して出していただければと思います。

飯塚委員、補足ありますか。

飯塚委員：若者の定着については最重要課題と認識している。菊池の4市町の企業誘致を担当している部署と連携して、菊池管内にどのような企業があるのかを高校生にもわかりやすく紹介したものを高校に配布しています。また、県北エリアでは、28年度から毎年企業ガイダンスを行っている。昨年度は700名の高校2年生と企業63社の出店があり、高校生が各企業のブースを回ってどのような仕事があるのかを学ぶ機会を創出している。企業ガイダンスに参加していない29年3月の卒業生と今年の卒業生の県内の就職率は8.2ポイント増加している状況。どういう企業が県内にあるかを知ってもらうという事業を展開し、一定の効果が出ている。

松田課長：では、次第に戻り5まち・ひと・しごと創生総合戦略について報告します。

[事務局より説明]

松田課長：次第 6 その他について事務局より説明します。

[事務局より説明]

松田課長：これをもちまして、令和 2 年度第 1 回合志市総合政策審議会を閉会します。